



広報

かじき

第112号

41.8.5 発行

発行所 鹿児島県始良郡

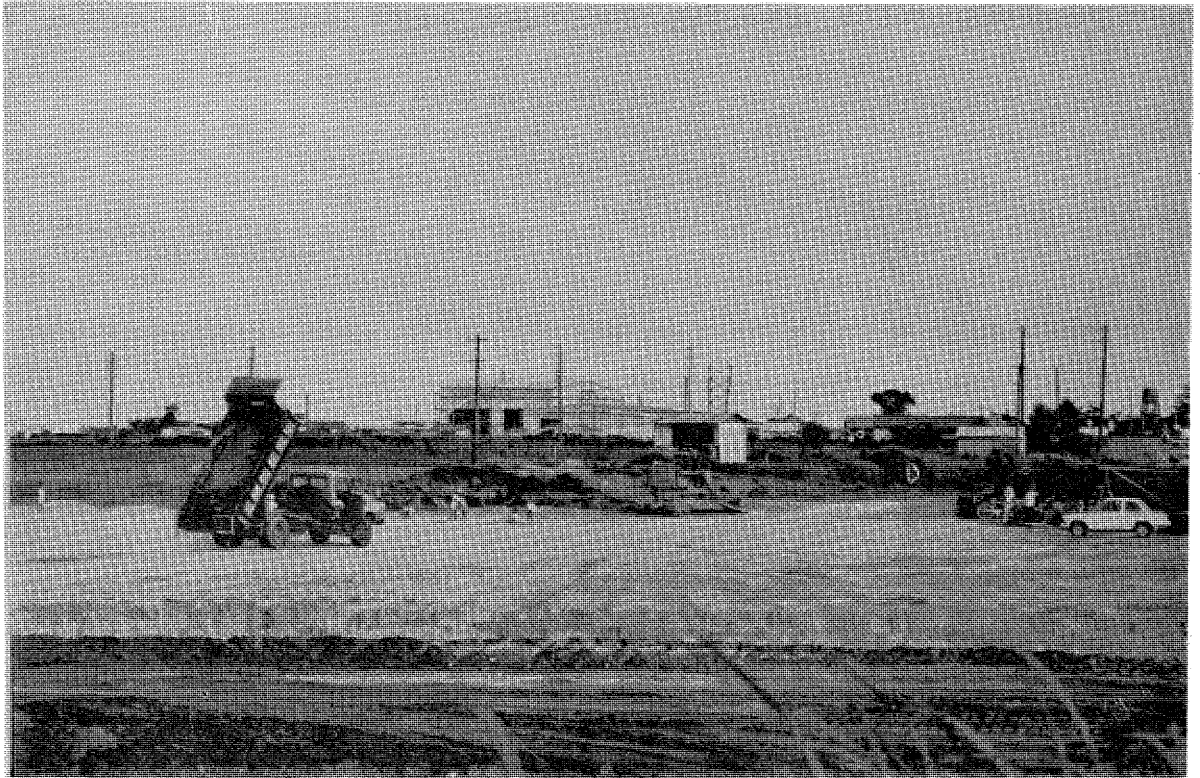
加治木町役場

発行人 曾木隆輝

編集人 中元邦夫

印刷所 吉屋印刷

全ご家庭に、もれなく配布



西へ伸びる加治木

加治木は今、西へ大きく伸びようとしています。

青田の中に白いスレートの大きな屋根が、日増しにその数もふえて行くようです。

加治木は今まで町の中心部があまり片寄り、そのために東へ伸びる傾向がありましたが、ヘンミ製作所の出現によって大きくこの傾向を変えたようです。

加治木保養院、須崎口郵便局、また国道筋の民家、今すでに着工している、コココーラボトリング会社、九州建設機械販売株式会社鹿児島

支店など、これらの社屋の完成により急テンポで、活気に満ちた新しい市街地となり躍進することでしょう。

今後このような工場、会社が加治木町発展のために進出できるよう、快く誘致したいものです。

しかし、このためあの拡大な水田に映える緑の色が、少しずつ、消えて行くのは寂しいことです。(写真は手前コココーラ会社整地現場、中央が南九州建設機械販売KKの社屋)

なくしよう交通事故

車の前後横断は

“もう一度”左右の安全を確かめよう

交通事故は、うなぎのぼりに多くなっております。今年に入って加治木署管内、(六月二十三日現在)で九十五件が発生し七人の死亡、八十六人の方ががをしております。

これらの事故はひとり運転者のみの責任ではなく、歩行者側にも過失のある場合が多いようです

今年七件の死亡事故のうち、四件が歩行者側にも責任があるよう

で、この四件を原因別に見てみると、道路の斜め横断が一件、車の直前直後の横断が三件となっております。

このような悲しい事故をなくして、私たちの町を事故のない、明るい平和な町にするために、つき

交通事故は、うなぎのぼりに多くなっております。今年に入って加治木署管内、(六月二十三日現在)で九十五件が発生し七人の死亡、八十六人の方ががをしております。

これらの事故はひとり運転者のみの責任ではなく、歩行者側にも過失のある場合が多いようです

今年七件の死亡事故のうち、四件が歩行者側にも責任があるよう

で、この四件を原因別に見てみると、道路の斜め横断が一件、車の直前直後の横断が三件となっております。

このような悲しい事故をなくして、私たちの町を事故のない、明るい平和な町にするために、つき

のこともよくおまもりください。

△車の前、後を横断するときはよく止って、もう一度左右の安全を確かめてから、さっさと渡りましょう。

△「人は右」のままよりは、安全交通の基本条件です。左側歩きや、三、四人での横並びは、自ら事故

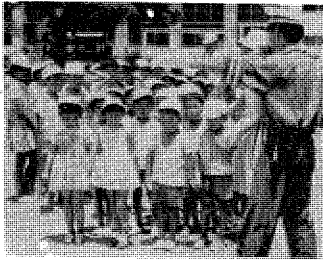
△「人は右」のままよりは、安全交通の基本条件です。左側歩きや、三、四人での横並びは、自ら事故

を招いているようなものですから道路の右端を一列に歩きましょう

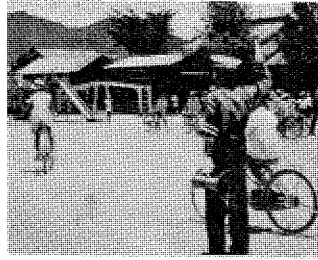
△幼児をつれて歩くときは、自分の右側を歩かせる。これが本当の愛情というものです。

△横断歩道の近くでは、横断歩道をとおりましょう。横断歩道のところでは、車は停止、歩行者が優先です。

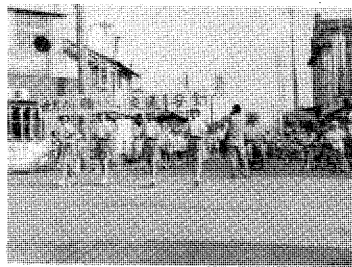
△道路上での遊び、立ち話など危険です。



錦江小交通教室より横断歩道ですよ



正しい自転車の乗り方



蒲生田どおりを行進する柁城小鼓笛隊

険です。これらに気を取られて幼い生命が奪われています。

おとなのひと声の注意が、幼な生命を助けます。ついうっかり

と長話しに興じて、道路のまん中を占領していることもあります。

今後は歩行者や自転車乗りも、交通法規を守らない人は処罰されることになっていきますので、お互いに気をつけましょう。

梅雨も明けて毎日強い日照りが続く頃となりました。

この季節は、すぎや、ひのきがいちばん成長時ですが、同時に雑草もしげって幼木成長の害をします。造林が成功するか、失敗するかは、この時の手入れに、よって左右されます

今すぐに、雑草を刈り

梅雨も明けて毎日強い日照りが続く頃となりました。

この季節は、すぎや、ひのきがいちばん成長時ですが、同時に雑草もしげって幼木成長の害をします。造林が成功するか、失敗するかは、この時の手入れに、よって左右されます

今すぐに、雑草を刈り

梅雨も明けて毎日強い日照りが続く頃となりました。

この季節は、すぎや、ひのきがいちばん成長時ですが、同時に雑草もしげって幼木成長の害をします。造林が成功するか、失敗するかは、この時の手入れに、よって左右されます

今すぐに、雑草を刈り

夏山の手入れは

今が適期

この時の手入れに、よって左右されます

今すぐに、雑草を刈り

幼木の成長がよくなりま

すから、農作業の合間を見つけて、すぎや、ひのきの幼木のために夏山の手入れをしましょう

二年、三年生は二回から三回下刈りして、八月の末までには、全部すませることが大切です。

正村学園に 女子短大附設か

七月二十五日町臨時議会(議会推薦の農業委員をきめる議会)の際町長は、過日始良町長と同道上京して、し尿処理場建設費の地元負担分を一般に認められた基準を越えた起債を許してもらおうよう、自治省に交渉の結果、額は不明ですが、許可される見通しがついた旨報告しました。

なお、来年度開校の正村淳一氏の私立高校は、同時に女子短大も開設したい希望があるので、文部省や私学振興会に交渉した結果、教授陣の確保ができ、さらに資金面の用意がじゅうぶんなら可能なことがはっきりしましたので、正村氏はこの方の計画も推し進めるであろうと発表しました。

世帯人口の推移

(昭和41年7月1日現在)

◎ 世帯数	5,284		
◎ 人口	19,057人		
男	8,994人		
女	10,063人		
◎ 6月中の自然増減			
出生	16	死亡	22
転入	94	転出	116

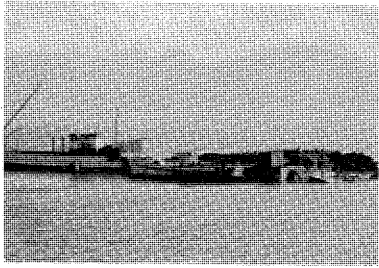
狭くなつた加治木港

経済の高度成長に伴って、最近とみに加治木港の利用度が増大してきました。

日本通運加治木営業所内に事務所をもつ大洋海陸運輸有限公司がでん粉や竹材などの輸送を引き受けて、加治木港から積み出し受けて、取扱量は年々増加する一方、最近では荷揚場や棧橋が狭くなり、福山や鹿児島港の港を利用せざるを得ないことも起つています。

そこで加治木港の拡張と施設の充実が強く要請されています。

町はその対策として、県や県議会に訴え来年度から拡張工事にとりかかってもらうため、国の予算要求をなすこととしました。このことは始良郡伊佐郡の市町長会でも問題になり、いろいろの工場が



加治木港荷揚場

進出してくる今日、港湾施設の完備が急務となつてきたとして取りあげてもらふよう努力中です。

郵政事業につきましては、かねてから町内の皆様のご協力をいた

だいております。厚くお礼を申し上げます。

さて、郵便業務につきましては郵便物を「早く正確に届ける」ということをモットーとして平素

いろいろと努力をいたしておりますが、これも一般利用者のご協力なくしては十分な効果をあげることはできません。

私どもがかねてから各戸に「表札と郵便受箱」をお備えいただくようお願いしております。

実は郵便物を「早く正確に」お届けするためにはかならないのであります

が、実情はなかなか思うにまかせない状態でございます。

そこで、このたび表札と郵便受箱設置の運動を九州各郵便局と歩調を合わせて展開することになりました。「郵便を正確に

より速く」お手もとにお届けする

各戸に表札と郵便受箱を郵便局からお願い

ことのできるようにとの願いからこの運動に町内の皆様のご賛同をいただきまして、各戸に表札と郵便受をぜひ設置くださいますようお願い申し上げます。

なお、表札と受箱の設置につきましては、加治木郵便局の窓口でご相談にのっておりますので、お気軽にご利用ください。

納税もまた

納税もまた

楽しからずや

ここ数年続けて表彰を受けている垂ノ口納税組合では、昨年は部落公民館の建設資金に一万円を寄贈したが、本年は四万円ちかくの報奨金が残つたので、六月十九日霧島方面へ貸切バスの慰安旅行をした。

給料生活者や、商売人、農業と雑多の職業で、組合運営もなかなか困難だったが、約半数の四十名が加入し、最近ようやく軌道に乗った感がある。

当日は、ほとんど全員参加して温泉に入ったり、かくし芸などが続出。

「どうせ納めなければならぬ税金なら、納税組合で気軽に……」そうして、またこんな楽しいプレゼントまであって……と「納税もまた楽しからずや」を標語に全員納税組合加入の運動を起こすことになった。

(垂ノ口 横山 清氏提供)

町議会副議長に 稲田進氏

先般開かれた定例第二回町議会に、病氣療養のため中原茂副議長から辞表が出されましたが、議会ではその辞任を認め、後任副議長に選挙の結果、稲田進氏を決めました。

香典返しを寄附

社会福祉協議会へ

五千元 池田スマ (夫良吉)
岩原西 中村八重 (夫敬次)
一万元 提水流

三千元 朝日町 枝元正人 (父与平太)
二千元 端山 木佐木武男 (父栄次)

三千元 弥勒 有馬邦隆 (母みね)
二千元 富田ケ平 垣内光夫 (母イセ)

三千元 飯屋町 梅木利兵衛 (妻ツネ)
四百円 本町 吉村光夫 (特別寄附)

なお、第一一〇号「広報かじき」東村茂雄 (西塩入) とあるは東村

久雄の間違ひでしたので訂正してお詫びいたします。

町育英資金へ

貳千元 端山 木佐木武男 (父栄次)
五千元 吉原 浜屋敷国雄 (特別寄附)

行政相談等

連絡担当者 住民課長に

行政相談等連絡担当者というのは、今年度から鹿児島県行政監察局からの要請で設けられたものです。行政監察局や行政相談委員と連絡を密にして、行政相談業務に協力するのが任務です。

本町では住民課長 (恒吉鬼) が任命されました。行政事務に関する相談事項がありましたら、何でもお気軽に利用してください。

なお、本町の行政相談委員には昨年引き続き、柳田の前山新内氏が再任されました。電話番号は二六二六です。どうぞご利用ください。

8月の納税

町民税2期と
国保の2期です。

納期は31日まで

東村茂雄 (西塩入) とあるは東村

婦人大学誕生

栄養、合唱など四グループ

文部省委嘱の婦人学級として、一応松城校区在住の婦人を対象に呼びかけていたところ、延二二名、実人員一五八名の応募者があり、一般教養を中心に、栄養、手芸、合唱、生花の四コースに分かれて学習をはじめた。

△一般教養Ⅱ松城校区婦人会員全員を対象に、時事問題、保健衛生、経済、郷土史など年五回十時間の予定。

△栄養コースⅡ保健所を会場にして、あざみ、すみれの二グループ七、八名が、栄養学を中心に実習中。第一木金に実施△合唱コースⅡ第三金曜の二時二十分から五十分間、加中音楽室にて、楽典、オルガン



実習中のお母さんたち“栄養コース”

8月の社会体育行事

21日に男子ソフトボール大会

例年ひらいていた地区対抗10代以上男子ソフトボール町大会は今年から部落組織が変わり、今までの八地区が十五地区自治会(公民館)に編成替えされましたので十五地区対抗の形で次の要項によって競技が行われます。

△チーム編成
十代二名、二〇代三名、三〇代二名、四〇代以上二名、補欠各一名です。

△出場資格
地区大会の優勝チームとし、補強は地区

実技を含めて学習中。二十名△手芸コースⅡ南日本芸術学園の松元講師を中心に、手芸工作などに苦心中。約六十名△生花コースⅡ生活の中にあるお花を……と基本からみっちりやりなほし。

なお、講師は、栄養を中原(保健所)、田中(普及所)両先生

手芸を松元先生、合唱を神先生、生花を岡山みちえ先生に依頼して、年間計画に従ってその一歩をふみ出した。

八月の開講日
四日あざみグループ 保健所
五日すみれグループ 九、三〇
五日二時より 合唱コース
十九日十時より 加中にて
二十二日 手芸コース 公民館
二十四日 生花コース 公民館
一般教養は成人病について
実施日は未定

内から各年代一名とします。

△地区大会
地区大会でのチーム編成は部落単位を原則とします。

町内剣道大会も21日
だ城小学校講堂で

今年で10回目を迎える町内剣道大会は、来る8月21日(日)午前9時30分から松城小講堂で開催されます。

試合要領は次のとおりです。

△一般団体試合
四段以下選手三名(一地区または一団体より何チーム出場しても差支えないが、必ずしも地区単位にこだわることなく同好者を以ってチームを編成しても差支えない)

△学生

今年度の郷土民芸太鼓踊りの日程や演技行進順序などをきめるため去る二十日、四地区(反土、木田、西別府、小山田)の代表者会議が郷土館日本間でひらかれたことおきまりました。

例年おぼん明けの十六日、十七日の二日間わたって行なわれていたものを、今年の場合十六日一日だけとして、四地区同時に盛大に行なうことをきめました。出演者も一〇〇名を越えることになりましたので、大変賑うこととしょう

今年の太鼓踊りは

八月十六日一日だけ

午前(反土、木田、西別府、小山田)の順
午後(西別府、小山田、反土、木田)の順

農業委員さまる

七月十五日行なわれた町農業委員選挙で次の方々が当選されました。

下楠園勳(楠園東) 今吉義則(曲田) 東藤男(永原) 郡山敬次(須崎東) 石原操(道風) 市来原静男(市来原) 向江登(鶴ノ原) 築瀬憲(岩原西) 柚木繁(岩原西) 松元秋男(萩原)

また選任委員として、農協理事推せん市の市来徹(札立) 農業共済組合推せん城正清(上木田) 町議会議推せん城松夫(高井田) 今村鉄枝(吉原) 緒方正吉(長谷) の各氏の五名計十五名がきままり加治木町農政発展のため大いに活躍されることになりました。

◆行進順序